



OITA WEEKLY

第25回例会 2022年5月31日 No. 3419

例会／毎週火曜日 12:30 トキハ会館4F
 会長 川野みどり／幹事 仲摩和雄

(食事 12:20~12:40)	
点 鐘	12時30分
ロータリーソング	それこそロータリー
ゲスト・ビジター紹介	川 野 会 長
会長の時間	川 野 会 長
出席及び幹事報告	仲 摩 幹 事
委員会報告	関 係 委 員 長
ニコボックス	鈴 木 S . A . A .

今週のお祝い	
結婚記念日	仲摩 和雄会員 6月 2日 日下 重厚会員 6月 2日
会員誕生日	森若 利幸会員 5月29日 武石 誠二会員 6月 4日 大村谷 輝会員 6月 5日
卓 話	13:00 「拒否権の威力」 日本生命保険相互会社大分支社 支社長 岡本 浩幸 会員

第24回 5月17日 例会記録

出席報告	
会員総数 (免除会員)	50名 (4)
出席総数 (免除会員)	37名 (0)
出席率	80.43%
ゲスト	0名
ビジター	0名
4月19日 修正出席率 100%	

会長の時間 川野会長

5月13日14日の「国際ロータリー第2720地区 2021-2022年度 地区大会」誠にお疲れ様でした。特に大会前日の準備からご参加いただきました緒方地区副幹事、大多和地区社会奉仕委員、日下地区国際奉仕委員の皆様ありがとうございました。また14日のロータリー奉仕デー「ウクライナ支援募金」には中野パスト会長はじめ、高橋会員、伊崎会員、緒方保宜会員、兵藤会員、緒方正朋会員にご尽力頂き、約2時間で20万円を超える寄付が集まりました。本当にお疲れ様でした。

私は、OPAMで開催されているコシノジュンコさんの過去最大規模の展覧会「原点から現点」に行ってまいりました。記念講演の講師コシノジュンコさんから、作品ひとつひとつに込められた思いを伺い、大変貴重な体験をさせていただきました。和を巧みに取り入れた歴代の作品の数々は、期待を大きく上回る素晴らしい作品ばかりでした。その中には、DRUM TAOの衣装も展示されており、コシノさんは「TAOは動きが激しいので、衣装は軽く動きやすくを心がけていますが、消耗がとても激しい」と仰っていました。翌日、コシノさんの衣装を纏って演じるTAOの公演を見て、他の和太鼓とは全く異なる躍動感と高い芸術性を強く感じ、衣装の重要性を改めて認識いたしました。

5月15日には「大分臨海ロータリークラブ 創立50周年式典・祝賀会」が開催され、仲摩幹事とともに出席して参りました。ホテル日航大分オアシスタワーで行われた式典には、大森ガバナーはじめ歴代のパストガバナー・大分臨海ロータリークラブ・市内ロータリークラブより120名が出席されました。姫野清高実行委員長の歓迎挨拶では、チャーター会員3名がご紹介され、93歳とは思えないほど豊饒とされた淵野名誉会員よりご挨拶がありました。そして記念事業として、薬真寺朗彦会長より、ジャパンハートの吉岡秀人最高顧問へ100万円の活動資金が贈呈された他、吉岡氏の著書4冊が大分市内の中学校・高等学校60校へ寄贈されました。

また、記念式典に先立って行われた記念講演会では、特定非営利活動法人ジャパンハート最高顧問・小児科医の吉岡秀人氏が『目の前のひとりの生まれてきてよかったを日本の医療から』と題して講演されました。ジャパンハートは「医療の届かないところに医療を届ける」を理念に、国内外で無償の医療活動を行う認定NPO法人です。1992年に大分医科大学を卒業された吉岡秀人氏は、1995年に単身マンマで活動を開始して以来、現在はカンボジアやラオスなど東南アジア諸国で、小児がん手術などの高度医療を含む治療を年間約35,000件実施されています。

講演の中で「人間は時間とエネルギーをかければ出来ないことはない。無限の時間をかければ何でも手に入る。しかしながら自分の寿命だけは毎日減り続ける。寿命を何に使ったかで人生は決まる。」という吉岡先生の言葉が強く心に残りました。私も自分の寿命の使い方について真摯に考えてみようと思いました。

訃報

国際ロータリー 第2720地区1989-1990年度
ガバナー 壽崎 肇 様 (熊本南RC) が
令和4年5月9日ご逝去されました (享年96歳)
ここに哀悼の意を表し、
謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

幹事報告

仲摩幹事

1. ロータリー国際交流デイ2022ご案内

世界の貧困に対して私たちが出来る事がないか考えるイベントのオンライン開催 (文書回覧)

日時: 2022年5月21日(土) 13:00~15:00 Zoom

新会員入会式

●東京海上日動火災保険(株)大分支店

支店長 甲斐 友邦

職業分類 損害保険

所属委員会 クラブ管理運営委員会 委員

入会日 令和4年5月17日

推薦会員 橋本 均

*入会のご挨拶をいただきました

理事会報告

2021-22年度第16回理事会 2022年5月17日(火)

川野 杉原 中野 仲摩 山本 橋本均 岩尾 鈴木宗 麻生

1. 6月28日(火)のさよなら夜の例会について

会場: ホテル日航大分オアシスタワー 5階
孔雀の間

会費: 8,000円 欠席負担金は請求しない

配席: 円卓で間にアクリル板を準備。

アクリル板のレンタル料1枚550円×人数
分は例会費から支出する。

2. 次回例会より円卓(4人)で開催する

⇒以上承認

委員会報告

●会員増強・維持セミナー報告

佐藤信委員長

1. 日時 令和4年5月15日 9時~12時

2. 内容

① 会員基盤の充実をクラブ内で議論を重ねコロナ禍でもクラブの特徴を活かした増強と会員維持に努め柔軟に対応していく。

② 会員増強の方法として、プッシュ型、プル型がある。プッシュ型とは、ロータリアンが特定の見込み候補者に直接的にアプローチする方法で、プル型とは、ロータリアンが市場にアプローチして会員候補者の方からロータリーに接触してくれるのを待つ方法。

③ 衛星クラブを設立し、新人から育てる育成型が考えられる。各クラブ共通の問題点として会員の高齢化があるが、若年層がロータリークラブへの入会をためらう問題点として、会費や出席義務、例

会スタート時間があり、衛星クラブであれば、それらが解決する。衛星クラブを通じ、若年層会員を増加させ、会員増強につなげる方法。

④ 女性ロータリアンの数について、2720地区の女性会員比率8.9%。大分地区は、9.1%。女性ゼロクラブは大分地区6クラブ。

3. 私見

女性会員増加は、会員増強の面からも、多様性の面からも良いと思う。女性経営者の割合は10%~15%程度であるので、当クラブも最低そのくらいの比率の女性会員を増やしたい。

●地区研修・協議会 公共イメージ部門報告 吉野委員
2720地区の公共イメージ部門の部門別協議会が4月23日(土)にZoomにて開催されましたのでご報告いたします。

今年度の公共イメージ部門の活動方針・スローガンについては、①メディア対応のワンストップ化(奉仕活動等の取材依頼を公共イメージ部門で一括引き受け)、②出前セミナーの活発化、の2点について指示されています。

公共イメージ委員会の活動内容の中で、マイロータリー登録に関しては、今年度より会員増強部門に移行しました。今年度は、部門の方針を受け、以下について重点実施項目として活動していきます。

① メディア対応ワンストップ化

各ロータリークラブでの活動をテレビや新聞などのメディアを利用して、大分・熊本の県民の皆さまへ広く周知していきたいと考えています。そのために各テレビ局、新聞社に公共イメージ部門を通して、ロータリークラブの活躍に対しての取材を依頼できるシステムづくりを行います。

具体的には各クラブからの申込書をもとに公共イメージ部門が各社へ依頼できるように、マニュアルや地区のHPより直接入力のできるフォームの作成を行います。

② 出前セミナーの活発化

今年度は公共イメージ部門の委員が出前セミナーとして各クラブにお邪魔して卓話を行います。卓話メニューとしては、「メディアワンストップ化と投稿のやり方」「ロータリーとは何?と聞かれたらどう答えるかのレクチャー」を予定しています。

公共イメージ部門では、ロータリークラブに対する理解と協力、会員拡大の可能性を広げるため、各委員会での活動内容を積極的にPRしていきたいと考えています。皆さまも「メディア対応ワンストップ」をぜひご活用いただければ幸いです。

地区大会報告

今川会員

先週、14日土曜日午後1時よりホルトホールにて行われました2021-2022大森年度地区大会へ参加してきました。参加の皆様お疲れさまでした。

前日のゴルフ大会は参加50組200名の大きな大会でしたが悪天により中止となり、城島高原ゴルフ場の方々は大変だったと思います。

午後の本会議には、当クラブより、川野会長をはじめ22名の参加となりました。熊本よりの参加者も多数おり、

冒頭各クラブ名が司会者より紹介され、大変盛り上がりました。大森ガバナーのスローガン「ロータリーのパワーは親睦が生み出す」その言葉通り、2年ぶりのリアル開催の良さを再確認できました。その後各委員会の活動報告からガバナーノミニ紹介等行われました。また記念講演ではコシノジュンコ氏より講演いただき、「大丈夫」を出版した経緯や、自身の経験談を聞く事が出来、充実した大会でありました。一日を通して憩いの広場ではドラムタオの演奏会や熊本RCよりキッチンカーが参加しロータリークラブの活動の周知が図れたと感じました。以上報告いたします。

会員誕生日お祝い

尾野文俊会員、宮島久之会員、和田政則会員へ川野会長から誕生日のプレゼントが贈呈され、ご本人からコメントをいただきました。

新・旧クラブ協議会（全員協議会） つづき

<職業奉仕委員会> 澤田副委員長

- (1) 職場例会はコロナ禍のため未実施。
- (2) 2021年11月20日(土)開催の職業奉仕ハイブリッドセミナー 佐藤委員長参加
- (3) 地区の職業奉仕部門で「経営理念」アンケート実施
大分RCからは5名の方から社是提供
(馬場会員、高橋会員、伊崎会員、鈴木淳会員、岡本会員)

<社会奉仕委員会> 鈴木宗委員長 事業実績

- ロータリー文庫目録贈呈 12月21日(火)
大分県立聾学校校長 大本良子様と司書の井上たまみ様をゲストに迎え目録贈呈。
- 歳末たすけあい、海外たすけあい、大分合同福祉事業団への協力。(募金)
- その他社会貢献事業としてののちのちの電話やおぎゃー献金に対して寄付。
- 児童養護施設小百合ホームへの支援事業。先方の希望で心理室と多目的室のカーテンを寄贈。12月21日(火)川野会長、大多和委員長、三又副委員長、公共イメージの和仁委員長が小百合ホームを訪問し、カーテン贈呈。

<国際奉仕委員会> 日下委員長

- ① 昨年度に引き続き、コロナ禍で当クラブとファンD奨学生との意見交換会は開催出来ませんでした。
- ② ウクライナ支援として、3月15日第12回理事会承認を頂き、当クラブから20万円をロータリー財団へ寄付致しました。
内訳は、100万ドルの食事寄付から76,128円
(1ドル×52名×12か月×122円、*4月レート)、
国際奉仕委員会費から123,872円とさせて頂きました。
地区国際奉仕部門の事業としては、11/6(土)に開催された社会奉仕部門・国際奉仕・公共イメージ合同セミナーに参加致しました。
また、部門事業としての各クラブを訪問しての出前卓話については、コロナ禍により2度延期とな

り、5/27(金)に別府RCにて開催予定となっております。

<青少年奉仕委員会> 武石副委員長

●ローターアクト

- (1) 令和3年8月3日(火)ローターアクト武石委員による卓話
- (2) 令和3年11月13日(土)R I 第2720地区ローターアクト第37回年次大会
参加者：川野会長、青少年奉仕委員会 大村谷委員長、幸委員、兵藤委員、宮島委員の計5名
- (3) 令和3年11月14日(日)ローターアクト提唱クラブ協議会開催。大村谷委員長出席。
2019年の規定審議会で決定された内容についてローターアクト提唱クラブの意見交換を行った。
なお、大分RCとしてはローターアクトのR I 人頭分担金(会員1名につき年8ドル)は、大分RCの青少年奉仕委員会予算から支出すると
の理事会承認。
- (4) 大分RCの例会にローターアクトクラブ会員を招いて交流
7月13日(火)夜間例会(4名)、12月14日(火)クリスマス家族例会(3名)

●インターアクト

- 令和3年8月28日(土)R I 第2720地区第37回インターアクトクラブ年次大会
参加者：青少年奉仕委員会 大村谷委員長、
インターアクト担当 今川副委員長

<ロータリー財団委員会> 伊崎副委員長

- (1) 50ドル寄付 9月1日時点の会員数49名
実績 269,500円
 - (2) 年次基金 実績 393,300円
 - (3) ポリオプラス 実績 112,860円
- 10月~11月頃に予定していた地区補助金プロジェクトはコロナの感染再拡大につき中止。

<米山記念奨学会・ファンド運営委員会> 福田委員長

- (1) 米山記念奨学会への寄付状況
普通寄付
上期 3,000円×47名=141,000円
(7/1付在籍者)
下期 3,000円×52名=156,000円
(1/1付在籍者)
特別寄付(10月)
10,000円×41名=410,000円
 - (2) ファンド奨学生の受入れ状況
(ファンド) 2021年4月~2022年3月
楊 羽柔さん(大分大学)
キム ジュンキョさん
(立命館アジア太平洋大学)
7/6、11/16、12/14、1/18 例会出席
1/18にファンド奨学生卓話を実施。
- 2022-2023年度の奨学生2名決定。
2022年7月5日(火)初回出席

ニコボックス

鈴木 S. A. A.

●麻生益直会員（3口）

この一週間で3度も大分合同新聞に掲載されました。
先ず5月13日に「コロナ禍に想う」というシリーズで
大分県酒造組合会長として、5月15日に「第94回麻生観
八翁銅像祭」の開催として、そして本日「八鹿酒造の社
員、業者男性を心肺蘇生 日田玖珠広域消防組合が感謝
状」という記事が出ました。中でも本日の記事は弊社と
しても誇れる事と社員全員で喜んだ次第です。大分合同
新聞に感謝してニコボックス3口致します。

●中野通孝会員（1口）

先週土曜日の午前中、ロータリー奉仕委員としてホル
トホール横の広場で開催された、ウクライナを支援する
募金活動を行いました。小さな子供からお年寄りまで、
予想を上回る20万円近い募金が集まりました。多くの方
がウクライナへの関心、平和への願いを強く持っている
と感じました。活動に参加して下さった伊崎会員、2人
の緒方会員、高橋会員、兵藤会員ありがとうございました。

●高橋善行会員（1口）

NHK大分放送局は、おかげさまで開局80周年となり、
『おおいた名作週間』と題して7本の番組を大分県の皆
さまへ集中放送します。お手元のチラシにあります。今週
5/21土曜日には湯布院が舞台の連続テレビ小説
「風のハルカ」総集編スペシャルです。このほか、昭和
に放送した「新日本紀行」をデジタル技術でよみがえら
せた番組や、寝台特急のラストラン、先日、BSで放送
した日田市舞台のドラマ「君の足音に恋をした」も総合
テレビで5/27に放送します。ぜひ、ご覧ください。

お知らせ

- 6月11日(土)・12日(日) RI第2720地区RA
第37回地区ローターアクト研修会
津久見市民会館
受付(11日)14:00～、(12日)9:00～

例会予定

- 6月7日(火) ゲスト卓話 鶴原 誠二 氏
(大分県立爽風館高校 校長)
“爽風館高校ってご存知ですか?”
6月14日(火) 定款第7条第1節に基づく休会

- 6月21日(火) 兵藤会員卓話
6月28日(火) さよなら夜の例会 18:30点鐘～例会行
事～懇親会
ホテル日航大分オアシスタワー 5階
孔雀の間
7月5日(火) クラブ協議会(全員協議会)
7月12日(火) 親睦夜間例会 18:30点鐘～例会行事～
懇親会
ホテル日航大分オアシスタワー 3階
紅梅の間
※懇親会費 2,000円(出席者へ後日請求)
7月19日(火) 定款第7条第1節に基づく休会
7月26日(火) 上期クラブ協議会(全員協議会)
新委員長より活動計画発表

例会変更

クラブ名	開催日	会場
大分南	6/17(金)	トキハ会館
大分臨海	6/20(月)	ホテル日航大分オアシスタワー ★18:00～18:40
大分1985		トキハ会館
大分東	6/23(木)	トキハ会館
大分臨海	6/27(月)	ホテル日航大分オアシスタワー
大分城西	6/29(水)	ホテル日航大分オアシスタワー

週報編集担当者

6月7日号	和 仁 寛
6月21日号	佐 藤 陽 一
6月28日号	和 田 政 則

事務局よりお願い
例会中に委員会報告やその他発表をされた場合
は、週報作成の都合上、必ず翌日午前中までに
原稿を事務局までメール送信ください。

それでこそロータリー

どこであっても やあと言おうよ
見つけた時にゃ おいと呼ぼうよ
遠い時には 手を振り合おうよ
それでこそ □-□-□-ロータリー

事務局

大分市府内町1丁目2-15 トキハ会館4F
TEL 097 (532) 0611 FAX 097 (532) 8386
E-mail oitarc@mist.ocn.ne.jp
ホームページ <http://www.oita-rc.jp/>